

## 1 平成25年の結果概要

平成25年における福島県内の規模5人以上の事業所の賃金、労働時間及び雇用の動きを毎月勤労統計調査結果からみると、その概要は次のとおりである。

### (1) 賃金

平成25年の常用労働者1人当たり月平均の「現金給与総額」は、調査産業計で292,629円（対前年比0.9%減）となり、2年続けて減少している。（図1、表1）

### (2) 労働時間

#### ア 総実労働時間

平成25年の常用労働者1人当たり月平均の「総実労働時間」は、調査産業計で156.2時間（対前年比1.1%増）となり、2年ぶりに増加に転じた。（図1、表1）

#### イ 所定外労働時間

平成25年の常用労働者1人当たり月平均の「所定外労働時間」は、調査産業計で11.2時間（対前年比15.0%増）となり、3年ぶりに増加に転じた。（表1）

### (3) 雇用

平成25年の月平均の「常用労働者数」（推計）は、調査産業計で655,479人となり（対前年比0.4%増）、常用雇用指数（平成22年平均=100）は99.6で、2年続けて増加している。（図1、表1）

図1 主要な指数の推移(調査産業計、事業所規模5人以上)

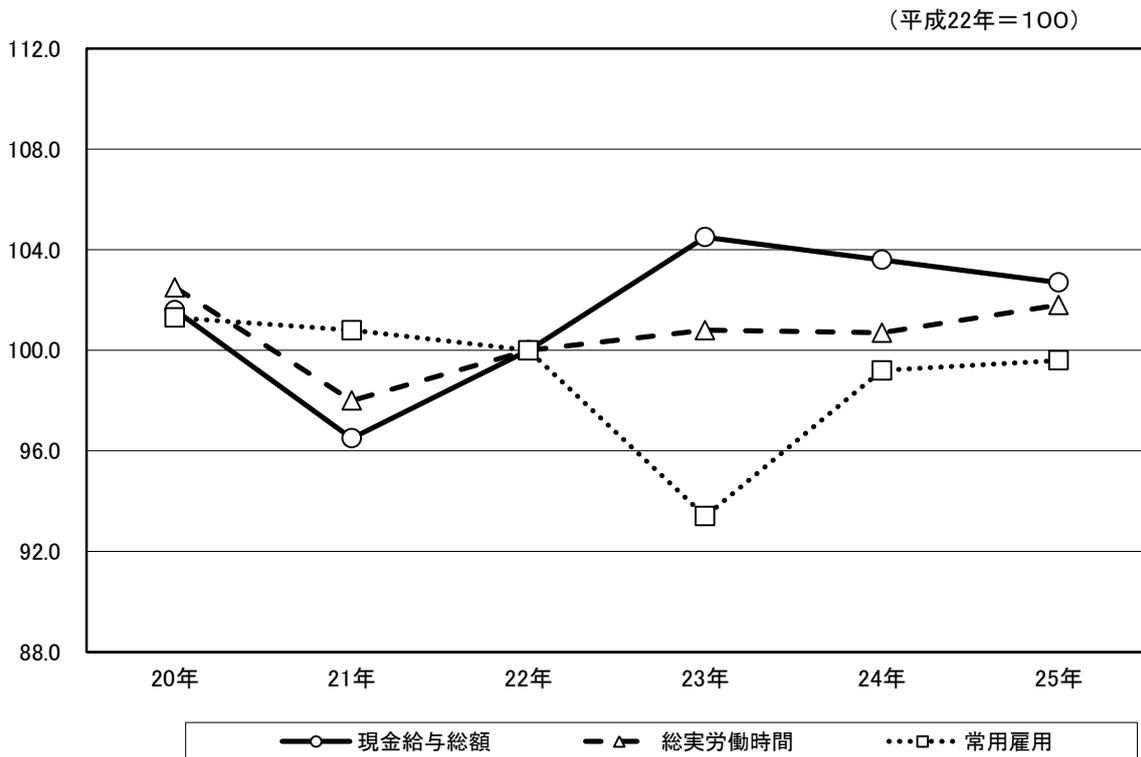


表1 賃金・労働時間・雇用の動き

(調査産業計、事業所規模5人以上)

(平成22年を100とする指数)

		20年	21年	22年	23年	24年	25年	25年実数
賃金	現金給与総額	101.6	96.5	100.0	104.5	103.6	102.7	292,629
	対前年比(%)	△ 2.0	△ 5.1	3.7	4.5	△ 0.9	△ 0.9	(円)
	きまって支給する給与	101.2	97.0	100.0	102.5	101.8	101.0	245,368
	対前年比(%)	△ 0.8	△ 4.2	3.2	2.5	△ 0.7	△ 0.8	(円)
労働時間	出勤日数(実数)	20.1	19.7	19.9	19.9	19.8	19.8	19.8
	対前年差(日)	0.0	△ 0.4	0.2	0.0	△ 0.1	0.0	(日)
	総実労働時間	102.5	98.0	100.0	100.8	100.7	101.8	156.2
	対前年比(%)	△ 0.3	△ 4.3	1.9	0.8	△ 0.1	1.1	(時間)
	所定内労働時間	102.2	99.1	100.0	101.3	101.2	101.5	145.0
	対前年比(%)	0.1	△ 3.1	1.0	1.3	△ 0.1	0.3	(時間)
	所定外労働時間	107.0	83.1	100.0	94.5	92.9	106.8	11.2
	対前年比(%)	△ 4.1	△ 22.3	20.3	△ 5.4	△ 1.7	15.0	(時間)
雇用	常用労働者数	101.3	100.8	100.0	93.4	99.2	99.6	655,479
	対前年比(%)	2.3	△ 0.5	△ 0.8	△ 6.6	6.2	0.4	(人)

※上段は指数、下段は対前年増減率(単位:%)

出勤日数の下段は対前年増減差(単位:日)

## 2 賃金の動き

平成25年の常用労働者1人当たり月平均の「現金給与総額」は、調査産業計で292,629円（対前年比0.9%減）となり、2年続けて減少している。

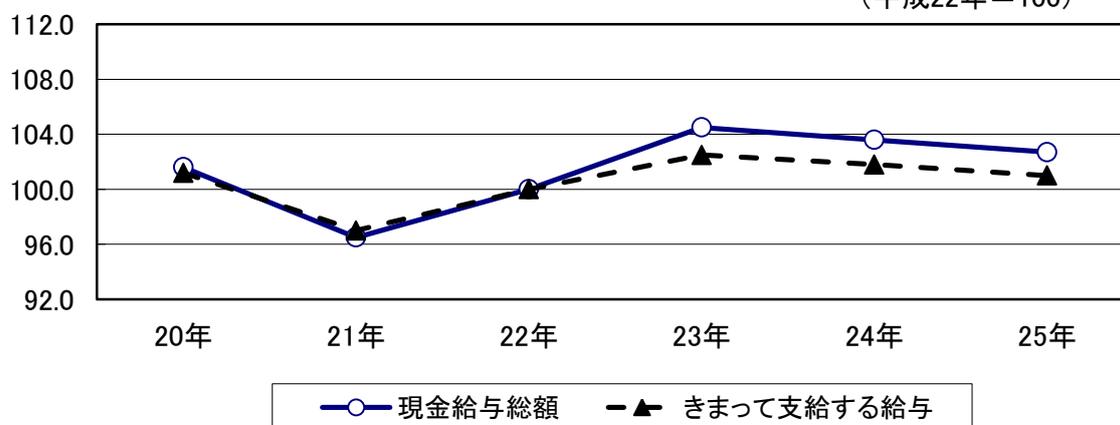
そのうち、「きまって支給する給与」は245,368円（対前年比0.8%減）、賞与等の「特別に支払われた給与」は47,261円（対前年比1.5%減）であった。

「きまって支給する給与」のうち「所定内給与」は225,707円（対前年比1.6%減）、また、「所定外給与(超過労働給与)」は19,661円（対前年比9.8%増）であった。

(図2、表2)

図2 賃金指数の推移(調査産業計、事業所規模5人以上)

(平成22年=100)



### (1) 産業別の比較

「現金給与総額」が最も高いのは金融業、保険業の479,650円で、最も低いのは宿泊業、飲食サービス業の127,236円であった。

「きまって支給する給与」が最も高いのは金融業、保険業の348,167円で、最も低いのは宿泊業、飲食サービス業の117,843円であった。

「所定外給与」が最も高いのは運輸業、郵便業の39,695円で、最も低いのは宿泊業、飲食サービス業の5,426円であった。前年との差が最も増加したのは金融業、保険業の4,722円増で、最も減少したのは複合サービス事業の4,437円減であった。

「特別に支払われた給与」が最も高いのは金融業、保険業の131,483円で、最も低いのは宿泊業、飲食サービス業の9,393円であった。前年との差が最も増加したのは金融業、保険業の36,210円増で、最も減少したのは教育、学習支援業の16,149円減であった。(表2、図3)

### (2) 事業所規模別の比較

「現金給与総額」について全国平均(314,054円)を100として、事業所規模別に比較すると、事業所規模5~29人は78.9(247,883円)となり、事業所規模30~99人は94.6(297,161円)、事業所規模100人以上は111.4(349,736円)であった。

(表2)

(3) 全国平均との比較

「現金給与総額」について全国平均（314,054円）と本県（292,629円）を比べると金額では21,425円下回り、全国平均を100とすると、本県は93.2であった。

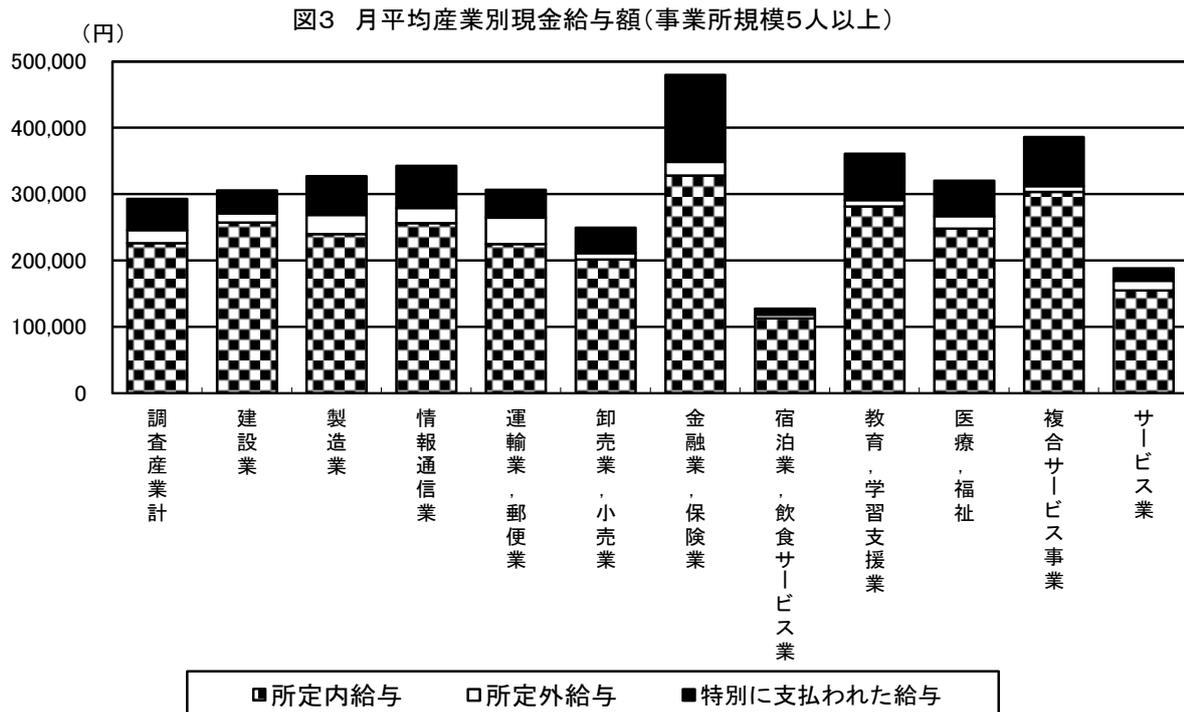
また、対前年比は本県が0.9%減、全国平均は昨年とほぼ同額となっている。

(表2)

表2 賃金の動き(事業所規模5人以上)

	現金給与総額		きまって支給する給与						特別に支払われた給与			
					所定内給与		所定外給与					
	対前年比		対前年比		対前年比		対前年比	対前年比	対前年比	対前年比		
	円	%	円	%	円	%	円	円	%	円	円	%
調査産業計	292,629	△ 0.9	245,368	△ 0.8	225,707	△ 1.6	19,661	1,746	9.8	47,261	△ 721	△ 1.5
	93.2		94.2		93.6		102.9			88.0		
建設業	305,306	11.5	270,569	8.0	257,134	9.1	13,435	△ 1,210	△ 8.3	34,737	10,806	45.2
製造業	326,622	△ 2.2	268,232	△ 1.7	239,739	△ 2.9	28,493	2,449	9.4	58,390	△ 3,065	△ 5.0
情報通信業	342,448	△ 6.3	279,024	△ 5.0	256,066	△ 5.2	22,958	△ 808	△ 3.4	63,424	△ 7,579	△ 10.7
運輸業、郵便業	306,447	△ 4.9	264,071	△ 3.3	224,376	△ 5.1	39,695	3,172	8.7	42,376	△ 7,622	△ 15.2
卸売業、小売業	249,008	△ 1.7	210,925	△ 1.5	201,137	△ 1.6	9,788	275	2.9	38,083	△ 1,267	△ 3.2
金融業、保険業	479,650	18.8	348,167	12.9	327,805	12.1	20,362	4,722	30.2	131,483	36,210	38.0
宿泊業、飲食サービス業	127,236	6.9	117,843	4.5	112,417	4.4	5,426	290	5.6	9,393	3,167	50.9
教育、学習支援業	360,647	△ 13.1	290,718	△ 11.7	280,901	△ 13.0	9,817	3,542	56.4	69,929	△ 16,149	△ 18.8
医療、福祉	320,109	△ 5.4	266,430	△ 5.2	247,672	△ 6.8	18,758	3,299	21.3	53,679	△ 3,679	△ 6.4
複合サービス事業	385,945	8.7	311,701	6.2	303,160	8.1	8,541	△ 4,437	△ 34.2	74,244	13,047	21.3
サービス業	188,044	0.9	168,985	0.8	154,445	0.4	14,540	774	5.6	19,059	94	0.5
事業所規模別 調査産業計												
5~29人	247,883	-	214,293	-	201,776	-	12,517	-	-	33,590	-	-
	78.9		82.3		83.6		65.5			62.6		
30~99人	297,161	-	247,802	-	226,819	-	20,983	-	-	49,359	-	-
	94.6		95.2		94.0		109.8			91.9		
100人以上	349,736	-	285,636	-	257,370	-	28,266	-	-	64,100	-	-
	111.4		109.7		106.7		148.0			119.4		
全国平均												
調査産業計	314,054	0.0	260,353	△ 0.5	241,250	△ 0.6	19,103	-	1.8	53,701	-	2.1
	100		100		100		100			100		

対前年比は、指数により算出している。(ただし、「所定外給与」、「特別に支払われた給与」を除く。)



### 3 労働時間の動き

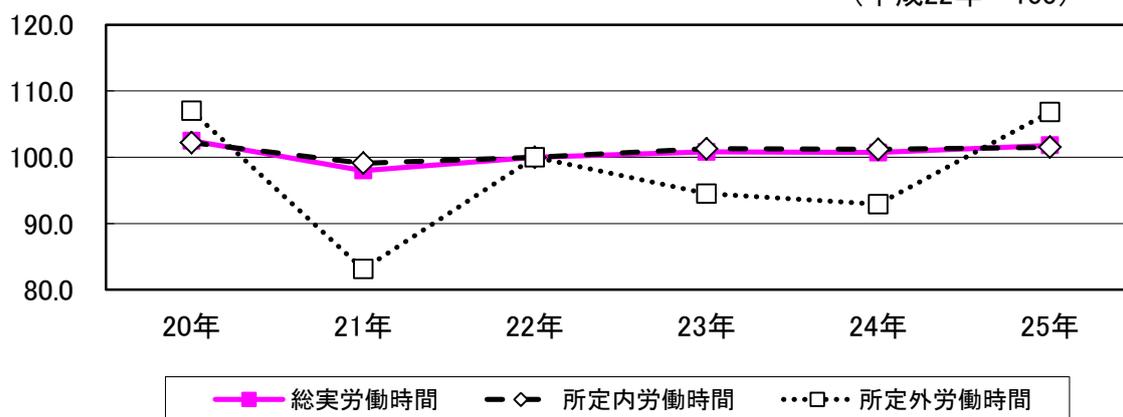
平成25年の常用労働者1人当たり月平均の「総実労働時間」は、調査産業計で156.2時間（対前年比1.1%増）となり、2年ぶりに増加に転じた。

そのうち、「所定内労働時間」は145.0時間（対前年比0.3%増）、「所定外労働時間」は11.2時間（対前年比15.0%増）であった。

「出勤日数」は調査産業計で月平均19.8日（対前年差0.0日）であり、昨年と同じであった。（図4、表3）

図4 労働時間指数の推移(調査産業計、事業所規模5人以上)

(平成22年=100)



#### (1) 産業別の比較

「総実労働時間」が最も長いのは建設業の181.0時間で、最も短いのは宿泊業、飲食サービス業の118.8時間であった。建設業と宿泊業、飲食サービス業との差は62.2時間であった。

「所定内労働時間」が最も長いのは建設業の172.2時間で、最も短いのは宿泊業、飲食サービス業の112.7時間であった。

「所定外労働時間」が最も長いのは運輸業、郵便業の28.4時間で、最も短いのは複合サービス事業の4.5時間であった。

「出勤日数」が最も多いのは建設業の22.3日で、最も少ないのは宿泊業、飲食サービス業の18.5日であった。（表3）

#### (2) 事業所規模別の比較

「総実労働時間」について全国平均（145.5時間）を100として事業所規模別に比較すると、事業所規模5～29人は106.6（155.1時間）となり、事業所規模30～99人は108.2（157.4時間）、事業所規模100人以上は107.8（156.8時間）であった。

「所定外労働時間」について全国平均（10.6時間）を100として事業所規模別に比較すると、事業所規模5～29人は94.3（10.0時間）、事業所規模30～99人は111.3（11.8時間）、事業所規模100人以上は117.9（12.5時間）であった。（表3）

(3) 全国平均との比較

「総実労働時間」について全国平均（145.5時間）と本県（156.2時間）を比べると本県が10.7時間上回り、全国平均を100とすると、本県は107.4であった。

また、対前年比は本県が1.1%増であったが、全国平均は1.0%減となっている。

「所定外労働時間」について全国平均（10.6時間）と本県（11.2時間）を比べると、時間では0.6時間上回り、全国平均を100とすると、本県は105.7であった。

また、対前年比は本県が15.0%増となっており、全国平均も2.3%増となっている。（表3）

表3 労働時間の動き（事業所規模5人以上）

	総実労働時間						出勤日数	
	対前年比		所定内労働時間		所定外労働時間		対前年差	
			時間	%	時間	%		
調査産業計	時間 156.2 107.4	% 1.1	時間 145.0 107.5	% 0.3	時間 11.2 105.7	% 15.0	日 19.8 104.8	日 0.0
建設業	181.0	3.3	172.2	4.1	8.8	△10.1	22.3	△0.1
製造業	164.9	0.1	150.2	△1.0	14.7	14.1	19.5	△0.3
情報通信業	156.3	△4.7	144.3	△2.1	12.0	△27.5	19.1	△0.2
運輸業, 郵便業	180.3	4.5	151.9	0.1	28.4	35.6	19.4	△0.2
卸売業, 小売業	149.2	0.3	142.1	△0.2	7.1	9.7	20.3	△0.1
金融業, 保険業	148.6	△4.4	138.6	△5.5	10.0	13.5	18.6	△0.6
宿泊業, 飲食サービス業	118.8	6.1	112.7	5.9	6.1	9.7	18.5	0.9
教育, 学習支援業	149.7	2.6	141.8	1.1	7.9	42.9	19.1	0.3
医療, 福祉	149.8	△2.6	144.4	△3.7	5.4	38.1	19.9	△0.3
複合サービス事業	152.9	△1.6	148.4	△0.2	4.5	△33.7	19.4	△0.4
サービス業	147.8	1.2	136.1	1.8	11.7	△5.2	19.4	0.1
事業所規模別 調査産業計								
5~29人	155.1 106.6	—	145.1 107.6	—	10.0 94.3	—	20.2 106.9	—
30~99人	157.4 108.2	—	145.6 107.9	—	11.8 111.3	—	19.4 102.6	—
100人以上	156.8 107.8	—	144.3 107.0	—	12.5 117.9	—	19.5 103.2	—
全国平均 調査産業計	145.5 100	△1.0	134.9 100	△1.3	10.6 100	2.3	18.9 100	△0.2

対前年比は、指数により算出している。

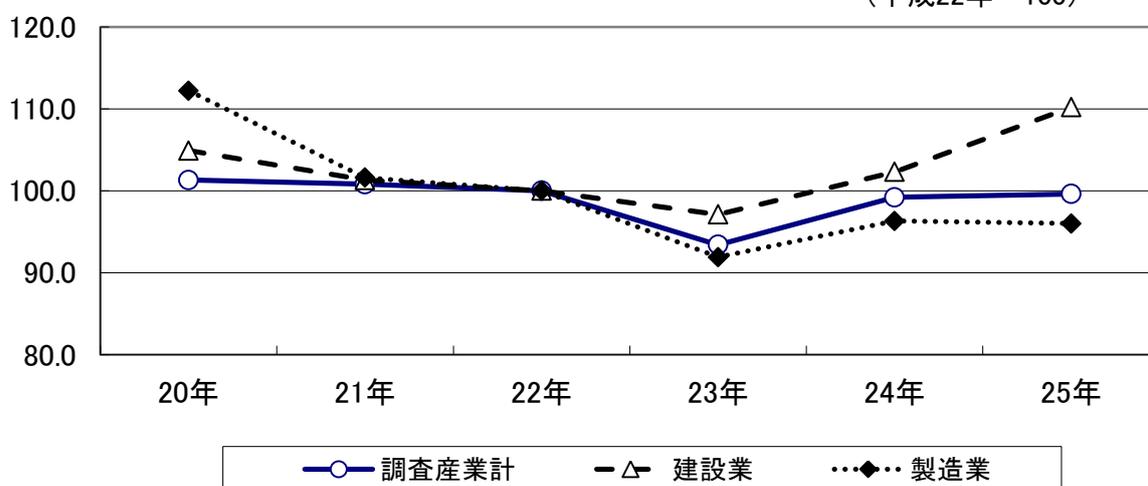
#### 4 雇用の動き

平成25年の月平均の常用労働者数（推計）は、調査産業計で655,479人となり、常用雇用指数（平成22年平均=100）は99.6、前年比0.4%増であった。常用雇用指数は2年続けて増加している。

産業構成比では製造業（153,125人、23.4%）が最も高いウェイトを占め、以下卸売業、小売業（108,887人、16.6%）、医療、福祉（90,182人、13.8%）と続いている。（図5、表4）

図5 常用雇用指数の推移（調査産業計、事業所規模5人以上）

（平成22年=100）



##### (1) パートタイム労働者

パートタイム労働者数(推計)は、調査産業計で150,055人となり、パートタイム労働者比率は22.9%、前年差0.5ポイント増であった。

産業別に比較すると、パートタイム労働者比率が最も高いのは宿泊業、飲食サービス業の71.6%で、最も低いのは建設業の4.1%であった。

##### (2) 労働異動率

労働異動率は、調査産業計で入職率、離職率は共に1.8%であった。

産業別にみると、建設業、情報通信業、教育、学習支援業、医療、福祉の4業種で入職率が離職率を上回り、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、宿泊業、飲食サービス業、サービス業の6業種では入職率が離職率を下回った。

複合サービス事業では、入職率と離職率が同じであった。（表4）

(3) 事業所規模別の比較

「常用労働者数」について事業所規模別に比較すると、事業所規模5～29人は277,658人、事業所規模30～99人は174,110人、事業所規模100人以上は、203,711人であった。

(4) 全国平均との比較

「常用労働者数」について、対前年比は本県(655,479人)が0.4%増、全国平均(46,129千人)は0.8%増となっている。(表4)

表4 雇用の動き(事業所規模5人以上)

	常用労働者数			パートタイム労働者数			労働異動率	
	対前年比	産業構成比		労働者比率	対前年差	入職者	離職者	
	人	%	%	人	%	ポイント		
調査産業計	655,479	0.4	100.0	150,055	22.9	0.5	1.8	1.8
建設業	51,759	7.7	7.9	2,102	4.1	1.2	1.3	0.9
製造業	153,125	△0.3	23.4	20,158	13.2	1.9	0.9	1.1
情報通信業	6,370	0.8	1.0	681	10.7	0.3	1.9	1.7
運輸業,郵便業	50,240	1.7	7.7	7,558	15.0	△0.9	1.9	2.3
卸売業,小売業	108,887	△1.7	16.6	41,013	37.7	2.1	1.7	1.8
金融業,保険業	15,004	△3.0	2.3	643	4.3	△4.8	2.3	2.6
宿泊業,飲食サービス業	42,545	△2.2	6.5	30,442	71.6	△2.4	3.0	3.3
教育,学習支援業	38,095	4.7	5.8	5,744	15.0	2.4	3.0	2.6
医療,福祉	90,182	3.0	13.8	12,303	13.6	2.8	1.7	1.5
複合サービス事業	5,286	△2.0	0.8	338	6.4	△4.3	2.5	2.5
サービス業	50,924	△4.8	7.8	19,166	37.6	△0.9	2.4	2.7
その他	43,062	—	6.6	9,907	—	—	—	—
事業所規模別 調査産業計								
5～29人	277,658	—	—	76,461	27.5	—	—	—
30～99人	174,110	—	—	34,101	19.6	—	—	—
100人以上	203,711	—	—	39,493	19.4	—	—	—
全国平均								
調査産業計	46,129千人	0.8	—	13,581千人	29.44	0.67	2.06	2.05

対前年比は、指数により算出している。

※1 産業構成比は、小数点第2位で四捨五入している。

※2 パートタイム労働者比率及び労働異動率の年平均については、1月分から12月分の数値を単純平均している。

## 5 就業形態別（一般労働者とパートタイム労働者）の比較

### (1) 賃金の比較

常用労働者1人当たり月平均の「現金給与総額」は292,629円となっているが、これを就業形態別にみると、一般労働者が350,169円、パートタイム労働者が99,028円であった。この額を一般労働者を100として比較すると、パートタイム労働者は28.3であった。

また、「きまって支給する給与」は一般労働者が289,811円、パートタイム労働者が95,833円、「特別に支払われた給与」は一般労働者が60,358円、パートタイム労働者が3,195円であった。（表5）

表5 就業形態別賃金比較（調査産業計、事業所規模5人以上）

（下段は一般労働者=100としたときの比較）

	現金給与総額	きまって支給する給与	所定内給与	所定外給与	特別に支払われた給与
	円	円	円	円	円
一般労働者	350,169	289,811	265,349	24,462	60,358
	100	100	100	100	100
パートタイム労働者	99,028	95,833	92,325	3,508	3,195
	28.3	33.1	34.8	14.3	5.3
常用労働者全体	292,629	245,368	225,707	19,661	47,261

### (2) 労働時間の比較

常用労働者1人当たり月平均の「総実労働時間」は156.2時間となっているが、これを就業形態別に見ると、一般労働者が171.0時間、パートタイム労働者が106.5時間であった。この時間を一般労働者を100として比較すると、パートタイム労働者は62.3であった。

また、「所定内労働時間」は一般労働者157.7時間、パートタイム労働者102.3時間、「所定外労働時間」は一般労働者13.3時間、パートタイム労働者4.2時間、「出勤日数」は一般労働者20.5日、パートタイム労働者17.5日であった。（表6）

表6 就業形態別労働時間比較（調査産業計、事業所規模5人以上）

（下段は一般労働者=100としたときの比較）

	総実労働時間	所定内労働時間	所定外労働時間	出勤日数
	時間	時間	時間	日
一般労働者	171.0	157.7	13.3	20.5
	100	100	100	—
パートタイム労働者	106.5	102.3	4.2	17.5
	62.3	64.9	31.6	—
常用労働者全体	156.2	145.0	11.2	19.8

## 6 男女別の比較

### (1) 賃金の比較

常用労働者1人当たり月平均の「現金給与総額」を男女別にみると、男性 360,662円、女性 208,717円であった。この額を男性を100として比較すると、女性は 57.9であった。

また、「きまって支給する給与」は男性 300,667円、女性 177,162円、「特別に支払われた給与」は男性 59,995円、女性 31,555円であった。(表7)

### (2) 労働時間の比較

常用労働者1人当たり月平均の「総実労働時間」を男女別にみると、男性 168.8時間、女性 140.7時間であった。この時間を男性を100として比較すると、女性は 83.4であった。

また、「所定内労働時間」は男性 153.6時間、女性 134.4時間、「所定外労働時間」は、男性 15.2時間、女性 6.3時間、「出勤日数」は男性 20.2日、女性 19.3日であった。(表7)

表7 男女別賃金・労働時間比較（調査産業計、事業所規模5人以上）

(下段は男=100としたときの比較)

	賃 金			労 働 時 間			
	現金給与総額	きまって支給する給与	特別に支払われた給与	総実労働時間	所定内労働時間	所定外労働時間	出勤日数
	円	円	円	時間	時間	時間	日
男	360,662	300,667	59,995	168.8	153.6	15.2	20.2
	100	100	100	100	100	100	—
女	208,717	177,162	31,555	140.7	134.4	6.3	19.3
	57.9	58.9	52.6	83.4	87.5	41.4	—
常用労働者全体	292,629	245,368	47,261	156.2	145.0	11.2	19.8

### (3) パートタイム労働者比率の比較

常用労働者全体でのパートタイム労働者比率は 22.9%となっているが、これを男女別にみると男性が 9.9%、女性が 38.9%であった。

産業別にみると、教育、学習支援業を除くすべての業種で女性が男性を上回った。

(表8)

表8 男女別パートタイム労働者比率（事業所規模5人以上）

(単位：%)

	調査産業計	建設業	製造業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業
男女計	22.9	4.1	13.2	10.7	15.0	37.7
男	9.9	1.5	3.8	7.0	12.2	12.5
女	38.9	19.9	31.1	19.6	32.6	61.3
	金融業、保険業	宿泊業、飲食サービス業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業
男女計	4.3	71.6	15.0	13.6	6.4	37.6
男	0.2	49.1	17.8	9.0	4.1	17.1
女	9.4	81.5	12.5	15.0	10.9	61.7